



# 夢をかたちに

週報

2008～2009年度 RI 会長

RI2730 地区ガバナー

安満 良明

李 東 建

鹿児島市内分区ガバナー補佐 上原 一八

## 鹿児島東南ロータリークラブ

会長 野井倉 洋豪 副会長 山田忠茂 幹事 須部 純範  
 (例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10  
 サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020  
 (事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10  
 サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622

E-Mail [tounanrc@alto.ocn.ne.jp](mailto:tounanrc@alto.ocn.ne.jp) ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第1924回 No.12

平成20年9月30日(火)

本日のプログラム

視月会例会

### 第1923回例会

#### 会長挨拶

野井倉洋豪会長

今回は 1923 回の例会です。今回は本年度はじめての 外部卓話です。勝田 洋海様は鹿児島の航空事業に長年携わってこられている方です。また、多数の自家用飛行機の運転免許取得者を養成されてきています。飛行機操縦免許取得の話もいろいろお話してもらいたいのですが、本日は飛行機事業に携わってこられた中でいろいろな意外な出来事を一冊の本にまとめて出版されていますのでその中から色々な面白いお話が聞けるとおもいます。今月は新世代月間です。ローターアクト会員の増員にぜひご協力ください。9月30日は お月見例会です。多数の家族の方との親睦を深めるため 多数の参加をお願い致します。

<ゲスト・ビジター紹介>

ゲスト:勝田 洋海様

<会務報告>

○次週は祝日の為休会です。

○9月30日(火)の例会は視月会例会で18:30~サンロイヤルホテルで行います。ご家族でご参加ください。なお、理事会を例会前に行いますので、理事の方は30分前においでください。

○鹿児島 RC 職業倫理勉強会の案内

第3回テーマ「だれがどのように組織を動かしていくか」

講師 鹿児島大学法文学部宮廻教授

日時 平成20年9月30日(火) 18:30~20:30

場所 熊襲亭

出欠は9月18日(木)までに鹿児島 RC

<出席報告> 9月9日

会員数	37名	前々回出席者	21名
出席会員	23名	メイクアップ	16名
出席率	62.16%	出席訂正率	100%

#### スマイルボックス

☆勝田洋海様—お話させていただく機会をいただきありがとうございます。また、小生の著書、航空笑と続航空笑の紹介をさせていただきます。ありがとうございます。

☆野井倉洋豪君—勝田様よろしくお願ひします。

☆安田雅朗君—先週当クラブゴルフコンペにおいて中身は悪かったもののハンデに恵まれ優勝させていただきました。ありがとうございました。

本日計5,000円 累計94000円

#### 本日のプログラム

外部卓話

勝田洋海様

プロフィール：昭和10年生まれ。串木野市（現在いちき串木野市出身。昭和32年中央大学卒。昭和40年 鹿児島飛行クラブ設立。昭和43年新日本航空株式会社設立



飛行機に出会えたのが昭和40年の春。

日本は大東亜戦争の敗戦とともに、日本の空をアメリカに引渡し、やっと飛び始めたのが、昭和27年。管制

権が日本に返されたのが昭和34年。それから ICAO (国際民間条約) によって、管制塔との会話は現在も英語を使用している。43年間の飛行機人生で、1万6千時間飛びまし

た。30分ではまとまった話もできませんので、この間に  
 会った空の上での笑い話、航空笑（空の上のこぼれ話）、続  
 航空笑（雲をつかむ話）の中から、何話か紹介します。

**真円の虹**・私が真円の虹を見たのは、もう二十数年も前  
 のことである。それまで私は虹が真円であることを知らな



かった。虹は半円であるとばかり思い込  
 んでいたのである。初めて真円を見たの

は、冬時雨の中を飛んでいた時だった。飛行機の右前方に  
 美しい虹を見た。くっきりとした七色の虹を見て、その終  
 りを見ようと目で追うと、どこまでも続いているではない  
 か！飛行機を旋回させて、虹の先を追っていくと、七色の  
 虹の帯は飛行機の真下へと続いている。急旋回をしてぐる  
 りと下方を見回すとなんと！上の虹まで続いているではな  
 いか！子供のころ虹の根っこを掘ると宝が出てくると聞いて、  
 鎌をかついで追っかけていったことがある。どこまで  
 追っても虹は逃げて行き、とうとう虹は消えてしまったこ  
 とを思い出した。

飛行機に乗っているのだから、虹の根っこまで飛んでい  
 ってやろうと思ったのだが、真円では諦めるより他はない。  
 虹は太陽を背にした時、自分の影が移る場所を中心にして  
 コンパスで円を描いたように七色の光が真円を作っている。  
 だから昼ごろに見える虹は、飛行機を中心に七色の  
 光の輪によって周囲を囲まれて飛ぶことになる。夕方の  
 虹は垂直に近い輪になる。虹は、飛行機のスピードが速く  
 ても遅くてもびったり飛行機を囲んでどこまでもついてく  
 る。初めて真円の虹を見てから20年間に数回、真円の虹に  
 出会っている。その時には、決まって遊び心で美しい虹の  
 輪の中を旋回して楽しむことにしている。

**真夏のサウナ飛行機**・小型機にはトイレがない。野郎同  
 士で飛ぶ場合は、ビニール袋やジュースの空き缶等で用を  
 足せるのだが、女性が乗っている場合は、そうはいかない。  
 コンドームを飛行用トイレに利用することを思いついて、  
 飛行中搭載しているのだが、これも女性となると難しい。  
 このようなときには仕方がないから、オシッコ・エマー  
 ジェンシーとして緊急着陸せざるを得ないのだが、その日は  
 あいにくと近くに飛行場がなかった。

真夏のある日、我々の飛行機は、奄美空港を離陸して鹿児島  
 島空港に向かっていった。海上飛行では、安全の為になるべ  
 く高い高度を飛ぶ。夏の晴れた日は、百メートル高度を上  
 げると気温が一度下がるので、一万フィート（3000メー  
 トル）も上昇すると地上気温30度の場合、零度になるので快  
 適な飛行ができる。高い高度で飛行したので機内の気温が  
 下がり快適であったが、同乗の女性がトイレに行きたいと



言い出した。女性がトイレに行きたいと言  
 い出すときほとんど、長時間我慢をしていて、もう

我慢しきれなくなった時に恥ずかしさをしのいで申出るので  
 だから、機長としては緊急事態である。私は高度を下げ、  
 外気温の高いところを飛ぶと同時に、冬場しか使用しない  
 キャビンヒーター（暖房）を入れた。機内の気温は、みる  
 みる上昇していった。気温が上がると機内が冷えていると  
 きよりトイレに行きたい生理現象はおさえられる。我々4  
 人の乗った飛行機、真夏のサウナ飛行機になり、暑い機内  
 で汗びっしょりになりながら飛行することになった。体内  
 の水分は汗になって、四人の服はびしょぬれであった。こ  
 のようにして何とか無事に鹿児島空港にたどり着いた。

**土地を買うときは相手の言い値より高く買え**・家訓とは、  
 親子代々の絆によって何百年も何千年も引き継いでいくも  
 のだ。子孫たちが同じ失敗、同じ苦勞をしない為の申し送  
 り事項である。ある晩のこと、友人と飲み会で家訓が話題  
 になり、親友のY君に君の家の家訓は何だ、と聞いたこと  
 がある。家訓はめったに他人に漏らすものではないのだが、  
 Y君は杯を片手に話してくれた。Y家の家訓は、土地を買  
 うときには相手の言い値より高く買えということだった。  
 私は戸惑った。そりやまたどうして、と聞くと「現在では  
 どうかわからないが、先祖代々受け継いできた土地を売ら  
 ざるを得ないときは、その一家にとっては一旦緩急のとき  
 だから、安く買い叩いても買えるだろう・買った者の一家  
 がまた代々受け継いでいくその土地の前を通るたびに、売  
 った側の家族はこの土地はうちのものだったんだ。あの  
 ときあの人に値切られて泣く泣く売ったんだと、恨みの念が  
 末代までその土地には残る。だが相手の言い値より高く買  
 った場合は、あるときY家に高く買っていただいて、我が  
 家はYさんに助けてもらったと感謝の念がいつまでも残る  
 のでその土地は栄える。との話だった。

10/7(火)		10/14(火)		10/21(火)	
クラブフォーラム 職業奉仕委員会				外部卓話	
月/日	クラブ	例会場	プログラム(△変更)		
10 / 1 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	職業奉仕賞授与		
	鹿児島西	山形屋	ゲスト卓話 米山奨学生		
	鹿児島南	ゆうづき	職業奉仕委員長卓話		
10 / 2 (木)	鹿児島東	山形屋	職業奉仕フォーラム		
	鹿児島北	鹿児島東急ホテル	クラブフォーラム 職業奉仕委員会		
	ナカウチ	鹿児島東急イン	△職場訪問 (愛の聖母園)		
10/3(金)	鹿児島	山形屋	ゲスト卓話 吉川禮子様		
10/6(月)	鹿児島中央	山形屋	職業奉仕フォーラム		
10/7(火)	鹿児島城西	鹿児島東急イン	米山奨学生卓話		